

Fashion Catalog

スマホアプリの制作

情報科学研究室

氏名 会田恵美 佐分利侑右奈 宮田桃子

研究の背景

私たちは地方出身者で、大学入学を機に都内に引っ越してきました。大学生になり、私服登校であるため、どこで買ったらいいのか分からずにいた。そこで主要都市である池袋・新宿のファッションビルのカatalogを写真ですぐ見てわかるものを作ろうと思った。さらに、大学生活で学んだ情報関係の授業、三年次で行ったシューティングゲームのアプリケーション制作の面白さを知り、今回の研究の動機に至った。

目的

どの年齢の、誰が見ても、使用してもわかりやすいアプリケーションにすることと、ハイブリッドアプリケーション“Monaca”を使用してモバイルアプリを制作し、知識を習得することを目的とした。

方法

女子大生を対象としたFashion catalogのアプリケーションを制作する。

開発プラットフォーム: Monaca

使用言語: HTML・CSS・JavaScript

使用フレームワーク: jQuery Mobile

結果



図1 TOP画面と池袋エリアの表示である。各ファッションビルのタブをクリックすることで各ファッションビル画像のページに切り替わる。

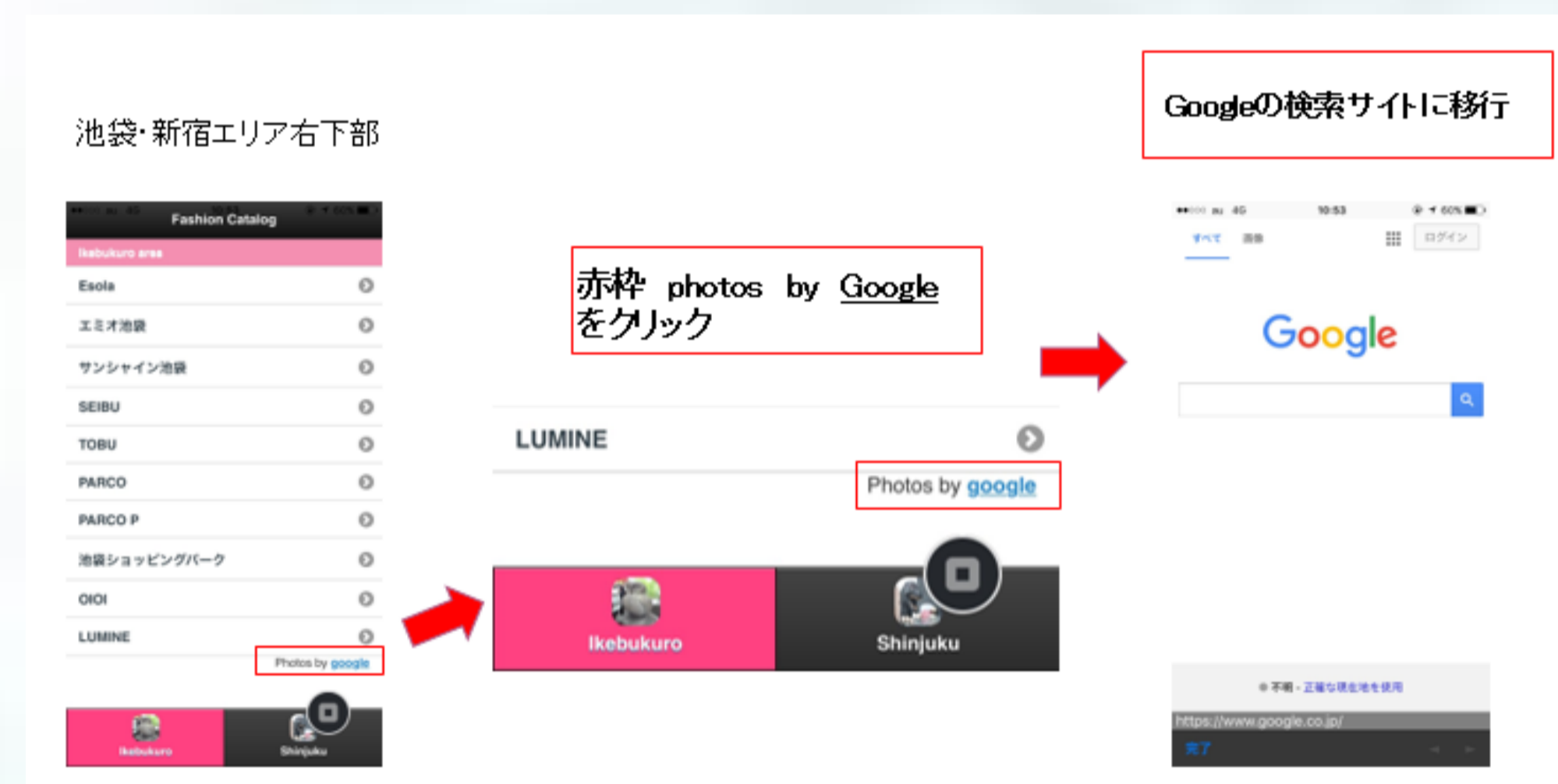


図2 ビルの情報を検索できるように検索機能を追加した。

考察

Monacaは、インストール不要、アカウント登録をしてサイトを開くだけで利用可能であり、プロジェクトファイルはクラウド上に保存されるうえ、動作確認は、スマホのMonacaアプリから行えた。加えて、開発言語がHTML5、JavaScript、CSSのみで制作できたため、開発初心者の私たちでも比較的スムーズに制作でき、開発言語の知識を習得できたと思う。これらのことから、これからプログラミング必修になる中高生の授業でもMonacaを取り入れると、楽しみながら言語やアプリ制作の知識を身に着けることができるのではないかと思う。

課題

当初はフレームワークとしてOnsenUIを利用しようとしたが、作業が難航し、OnsenUIを使わずに制作することになった。次回の制作は、OnsenUIを利用して制作できる用に理解を深めたい。